

仁丹

報道関係各位

2010年8月17日

～京都^{ほうろう}瑠瑠町名看板プロジェクト～ 森下仁丹がゆかりの地、京都に ^{ほうろう}瑠瑠町名看板を復活！戦後初の増設へ！

森下仁丹株式会社(本社：大阪市中央区／代表取締役：駒村純一)は、歴史ある京都の街並みから失われつつある^{ほうろう}瑠瑠町名看板の保全と復活を目的に「京都^{ほうろう}瑠瑠町名看板プロジェクト」の活動を開始しました。

「町名看板」は、唯一残存しているとされている京都市でも、社会情勢や生活様式の変化により、ここ数十年で約4割減の約800枚と激減しているのが現状です。そこで、弊社は、100年もの間、京都の景観に溶け込んできた町名看板を保全・復活させ、古き良き日本の時代を残していきたいという思いから「京都^{ほうろう}瑠瑠町名看板プロジェクト」を立ち上げました。

本プロジェクトでは、8月16日(月)から9月30日(木)まで^{ほうろう}瑠瑠町名看板の設置住居ならびに看板の町名表示の書き手の募集^{※1}を行います。2011年2月には、一枚一枚を手作りで製作した25枚(予定)の^{ほうろう}瑠瑠町名看板を、戦後初めて、京都の地に復活させる予定です。

※1：詳しい募集要項は、次頁以降をご参照ください。

■ 町名看板とは

先代の社長・森下博は、『広告益世』の活動の一環として、当時、町名の表示がなかった為、来訪者や郵便配達人が家を探すのに苦労しているという人々の悩みに応え、明治43年頃から当社の商標(大礼服マーク)が入った町名看板を辻々に掲げ始めました。

当初、大阪、東京、京都、名古屋といった都市から掲げられ、日本全国津々浦々にまで広がりました。その後、戦災により焼け残った街角では、昔ながらの町名看板を今もなお、見ることができます。



【本件についてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 営業推進部 広告・宣伝チーム 磯部・大北 TEL:06-6761-1134 FAX:06-6761-8108

【リリースについてのお問合せ先】

共同PR株式会社 第五業務局 担当：長尾・林 TEL03-3571-5275 FAX03-3574-1005



【応募要項】

応募①；瑛瑯町名看板の設置住居の募集

- 応募期間：2010年8月16日(月)～2010年9月30日(木)まで
- 選考期間：2010年10月1日(金)～10月30日(土)
- 設置枚数：25枚(予定)
- 応募方法：森下仁丹ホームページの募集フォームより応募用紙をダウンロードして頂き、必要事項をご記入のうえ、下記FAXでご応募頂くか、下記までご連絡いただきましたら、書類をFAXにて送付致します。
- 応募に関する問合せ先：
 - T E L : 06-6761-1134 F A X : 06-6761-8510
 - 森下仁丹(株)瑛瑯町名看板プロジェクト窓口担当：渡邊
 - Eメール：horokanban@jintan.co.jp
 - (住所、氏名、ご連絡可能な電話番号を明記下さい)

<応募規約>ご応募に際しては、本応募規約を必ずお読みください。

- ・ご当選後の早い段階で、設置可能かどうかの判断のため、担当者がお伺いし現地調査を行います。実際の設置工事は2月上旬を予定しています。
- ・ご当選後や現地調査実施後であっても、設置条件を満たさない場合は、当選を取り消しさせていただきます場合がございます。
- ・ご当選の権利を他人に譲渡、および換金することはできません。
- ・ご記入いただいた個人情報は、抽選・本件に関する諸連絡にのみ使用させていただきます。
- ・看板には、森下仁丹のロゴマークが入ります。
- ・当看板は、京都市が定める屋外広告物に関する条例に反するものではありません。

【応募②】瑛瑯町名看板の書き手募集

- 応募期間：2010年8月16日(月)～2010年9月30日(木)まで
- 選考期間：2010年10月1日(金)～10月30日(土)
- 審査員：京都造形芸術大学名誉教授 グラフィックデザイナー 久谷政樹氏
- 応募方法：下記までお問い合わせください。応募書類を郵送致します。
- 応募に関するお問い合わせ先：
 - T E L : 06-6761-1134
 - 森下仁丹(株)瑛瑯町名看板プロジェクト窓口担当：渡邊
 - Eメール：horokanban@jintan.co.jp
 - (住所、氏名、ご連絡可能な電話番号を明記ください)

